

1 千葉県学校教育指導の指針のポイント

「生きる力」の育成

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた カリキュラム・マネジメントの確立
生きる力を具現化する「資質・能力の3つの柱」

①「確かな学力」 ②「豊かな心」 ③「健やかな身体」の育成

「主体的・対話的で深い学び」の実現
「アクティブ・ラーニング」の視点で授業づくり

発達段階に応じた「キャリア教育」の推進
「地域とともに歩む学校づくり」の推進

2 一宮町の教育ビジョン

一宮町の教育ビジョン

「発達段階に応じた教育を展開し、一人一人の個性を伸長させるとともに、過去と未来をつなぎ、世界に羽ばたく真の国際人の育成を目指した学校教育を推進する。」

- ◎ 「知・徳・体のバランス」を重視した指導の推進
- ◎ 発達段階に応じたキャリア教育の推進
- ◎ 地域とともに歩む学校づくりの推進

3 本校の昨年度の成果と課題

- (1) 成果 「学校生活の充実：あいさつ・規範意識・協力」
- (2) 課題 「主体的な学習・いじめ・清掃」

一宮中学校の新時代を迎える私たちは、前年度の課題を解決し、夢の実現に向かって、指導・支援をして行かなければならない。

2019年度 経営方針

◎ 基本的考え (吉田松陰の言葉の引用)

夢あるものに目標あり
目標あるものに計画あり
計画あるものに行動あり
行動あるものに成果あり
成果あるものに喜びあり

【夢の実現】 学校教育目標

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、人間性あふれる生徒の育成」

輝く知性

変化の激しい時代においても、揺らぐことのない個を確立し、自ら課題を見つけ、解決していく能力を育てる。常に向上心を持ち、自己研鑽に努める学びの姿勢を育てる。

豊かな心

美しいものに感動し、常に生きることの喜びと感謝の気持ちに満ち、明るく、前向きに、たくましく生きようとする心。「豊かな心」は、自分を大事にすると同時に他人を思いやる心でもあり、ルールやマナーを守り、社会に貢献しようとする実践的な力の基礎を育てる。

健やかな体

健康や体力は、子どもの「生きる力」の根底となるもので、子どもが生涯にわたっていきいきと生きるためには、必要不可欠なものである。「生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質や能力」の育成を図る。

【目標】 めざす生徒像

【計画】 教育推進計画

めざす生徒像

- い 命を大切にし、おもいやりのある生徒 **【友情】**
ー自他の生命を大切にし、「いじめ」を許さないー
- ち 力を合わせ、協力を重んずる生徒 **【団結】**
ー行事や諸活動に、協力して取り組むー
- の のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 **【頑強】**
ー体と心を鍛え、前向きに取り組むー
- み 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 **【夢】**
ー将来の目標を持って、自ら学習するー
- や やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 **【礼節】**
ーすすんで挨拶ができ、ルールやマナーを守るー

教育推進

- ◎ 新指導要領実施に向けての校内研修
- ◎ 生徒理解のための調査・分析
「学力」「いじめ」「学校評価」
- ◎ オリンピック開催地として、夢を育む教育の推進
- ◎ 保護者・地域・学校の連携

【行動】めざす教師像と行動化（赤文字は加筆・修正・変更）

I 学力の向上

- 1 個に応じた指導の充実
- 2 基礎学力の定着と主体的な学びの定着
- 3 検定試験への挑戦と合格
- 4 読書活動の推進
- 5 学習習慣の確立
- 6 家庭学習の習慣化
- 7 安全教育の推進と実践的防災教育の推進
- 8 特別支援教育の推進
- 9 キャリア教育の充実

①目指す教師像
教師の指導力向上

<学力の向上の具体的な方策>

- 1 個に応じた指導の充実
 - (1) 少人数指導・TT 指導の推進
 - (2) 学習相談活動の推進
- 2 基礎学力の定着と主体的な学びの定着
 - (1) 基礎学力定着のための学習過程の工夫
 - (2) ドリル学習と小テストの実施（朝読とドリル）
 - (3) 主体的に学習する授業の工夫とユニバーサルデザイン化（見える化）
- 3 検定試験への挑戦と合格
 - (1) 英検・漢検・数検への計画的な取り組み
 - (2) 年間を通して目標をもって挑戦・合格
- 4 読書活動の推進
 - (1) 朝読書の推進
 - (2) 図書室の積極的な活用
- 5 学習習慣の確立
 - (1) 学習規律の定着とノートのとり方の工夫
 - (2) ICT 教育とわかる授業を目指す研修
- 6 家庭学習の習慣化
 - (1) 家庭学習の質の充実
 - (2) 個に応じた家庭学習の工夫
- 7 安全教育の推進と実践的防災教育の推進
 - (1) 実践的な避難訓練の実施
 - (2) 正しい避難行動のための学習
- 8 特別支援教育の推進
 - (1) 特別支援学級における指導の充実
 - (2) 一人一人の教育的ニーズに応じた教育の推進 合理的配慮・個別の支援・指導
- 9 キャリア教育の充実
 - (1) 計画的な進路指導と職業理解
 - (2) 地域と連携した職業体験の実施

Ⅱ 心と体の充実

- 1 道徳教育の推進と教科・道徳の充実
- 2 いじめ根絶のための取組
- 3 教育相談活動の充実
- 4 生徒会活動の充実
- 5 学校行事の充実
- 6 基本的な生活習慣の定着
- 7 部活動の充実
- 8 ボランティア活動と清掃活動の充実
- 9 健康教育の充実と健康の行動化推進

②目指す教師像

教師の情熱と
人間性に基づく指導

<心と体の充実の具体的な方策>

- 1 道徳教育の推進と教科・道徳の充実
 - (1) 教科 道徳科の実施に向けての全体計画の作成
 - (2) 映像教材活用と授業の充実
- 2 いじめ根絶のための取組
 - (1) 教育相談の充実
 - (2) 毎月のいじめアンケートの実施
 - (3) いじめ防止に向けての生徒主体の取組
- 3 教育相談活動の充実
 - (1) 年3回の教育相談週間充実とカウンセリング体制
 - (2) 相談体制の充実と関係機関との連携
 - (3) 適宜実施するケース会議
- 4 生徒会活動の充実
 - (1) 生徒が主体となり生徒が運営する集会活動
 - (2) 課題意識を持ち活動する委員会
- 5 学校行事の充実
 - (1) テーマを持って取り組む学校行事
 - (2) 達成感と満足感を味わわせる行事の在り方
- 6 基本的な生活習慣の定着
 - (1) 時を守り，場を清め，礼を正す
 - (2) 集団の中の個，個の集まりとしての集団
- 7 部活動の充実
 - (1) 人格完成を目指した部活動
 - (2) 限られた時間の中での効果的な部活動指導
- 8 ボランティア活動と清掃活動の充実
 - (1) 特別支援学校と連携した活動
 - (2) ボランティア精神の涵養と地域における活動
 - (3) 自分が育つ場としての環境づくりと清掃活動
- 9 健康教育の充実と健康の行動化推進
 - (1) 正しい生活習慣の確立のための取組
 - (2) 食育の充実
 - (3) 思春期教育の充実

Ⅲ 信頼される学校

- 1 地域行事への積極的参加
- 2 小中高特連携の推進
- 3 関係機関との積極的連携
- 4 学校不適応対策への取組
- 5 学校評価を生かした学校経営
- 6 規範意識の向上
- 7 あいさつ活動の推進
- 8 積極的な情報発信
- 9 PTA 活動の推進と保護者との連携

<信頼される学校づくりへの具体的方策>

- 1 地域行事への積極的参加
 - (1) 社旗福祉協議会との連携推進
 - (2) 町行事への積極的参加
- 2 小中高特連携の推進
 - (1) 相互授業参観
 - (2) 中学校行事への小学生参加推進
 - (3) 高校との交流会への参加
- 3 関係機関との積極的連携
 - (1) 町教委。警察、民生（児童）委員、健康福祉課、児童相談所、児童養護施設との連携を図ったケースワーク
 - (2) 近隣中学校との情報の共有による事件事故の未然防止
 - (3) 積極的生徒指導の推進
- 4 学校不適応対策への取組
 - (1) 不登校原因の除去と人間関係づくりの推進
 - (2) 早期対応と関係機関との連携
- 5 学校評価を生かした学校経営
 - (1) 学校関係者評価の検証と課題に沿った取組
 - (2) マネジメントサイクルを生かした経営の改善
- 6 規範意識の向上
 - (1) 生徒会と連携した生活改善の推進
 - (2) 交通ルールの遵守
- 7 あいさつ活動の推進
 - (1) 「される」ではなく「する」挨拶の推進
 - (2) 心と心をつなぐあいさつ活動
- 8 積極的な情報発信
 - (1) 学校ホームページの工夫と活用
 - (2) 学校だよりをはじめとした各種たよりの工夫
 - (3) 学校評価の積極的開示と改善策の提示
- 9 PTA 活動の推進と保護者との連携
 - (1) PTA 活動への積極的参加
 - (2) 保護者による積極的な授業参観の推進

③目指す教師像
教師の行動力と実践

【成果から喜びへ】

上記のことを実践し、「達成感」「自己肯定感」「満足感」が心に残ることが成果である。

それが喜びにつながる。

夢の実現と、自らの力で未来を切り拓き、生き抜く力を培う。